

道北経済レポート

平成28年8月

財務省北海道財務局

旭川財務事務所

目 次

○ 概 況	1
(経済情勢に関する生の声)	
【 各 論 】	
1. 個 人 消 費	2~3
2. 住 宅 建 設	4
3. 観 光	5
4. 雇 用 情 勢	6
5. 公 共 事 業	7
6. 農 業	8
7. 漁 業	9
8. 金 融	10~11
9. 企 業 倒 産	12
○ 参 考	13
(1) 製 紙	
(2) フェリー	
(3) 輸 出 ・輸 入	
(4) 燃 料 価 格	

計数の表示方法等

- ・ 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- ・ 符号の用法は次のとおりである。
 - 「0」～単位未満
 - 「-」～該当数値なし、未公表など
- ・ 計数は、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合がある。

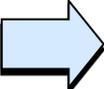
【総括判断】

管内経済は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。

住宅建設は弱含んでおり、緩やかに回復している観光はこのところ足踏みがみられるものの、個人消費は緩やかに持ち直しつつあり、雇用情勢は着実に改善している。

なお、度重なる台風や旭川市内百貨店の閉店が管内経済に与える影響に留意する必要がある。

【各項目の判断】

項目	前回(参考) (28年5月判断)	今回 (28年8月判断)	前回判断 との比較
総括判断	一部に弱さがみられるものの、 持ち直している。	一部に弱さがみられるものの、 持ち直している。	 (不変)
個人消費	緩やかに持ち直しつつあるもの の、一部に弱さがみられる。	緩やかに持ち直しつつある。	
住宅建設	弱含んでいる。	弱含んでいる。	
観光	緩やかに回復している。	緩やかに回復しているものの、こ のところ足踏みがみられる。	
雇用情勢	改善している。	改善している。	
公共事業	前年を下回る。	前年を下回る。	

項目	今回 (28年8月判断)	前回判断 との比較	項目	今回 (28年8月判断)	前回判断 との比較
農業	生乳生産は前年をやや上回る。		漁業	水揚金額は前年を上回る。	
金融	貸出金残高は前年を下回る。		企業倒産	件数は前年を下回る。	

経済情勢に関する生の声

【個人消費】

・店舗改装し、新たな商品を揃えた衣料品や家庭用品が好調であるほか、来店客数が増え、飲食料品の売上も増えている。ただし、安価で高品質といったトレンドが浸透しており、一部の商品には苦戦しているものもある。(小売業)

・顧客ニーズを見極めた商品構成とし、品質に見合った価格を設定することで来店客数が増えており、新規出店の効果もあって売上は前年を上回っている。(小売業)

・オリンピック開催にあたり、前回ほどではないが4Kテレビに動きがみられたほか、冷蔵庫や洗濯機はコンパクト化、高機能化が進んでおり、購買層に広がりが見られる。(小売業)

・新型のハイブリットカーについては、5~6月頃から受注の勢いは落ち着いているものの、普通車を牽引している状況は変わらず。(小売業)

【住宅建設】

・マイナス金利が継続している中で新たなニーズは出にくく、さらに消費税率の引き上げが延期されたことで駆け込み需要も無くなり、新築戸数が増える要素は今のところない。住宅建設に関しては今が底にあると思われる。(建設業)

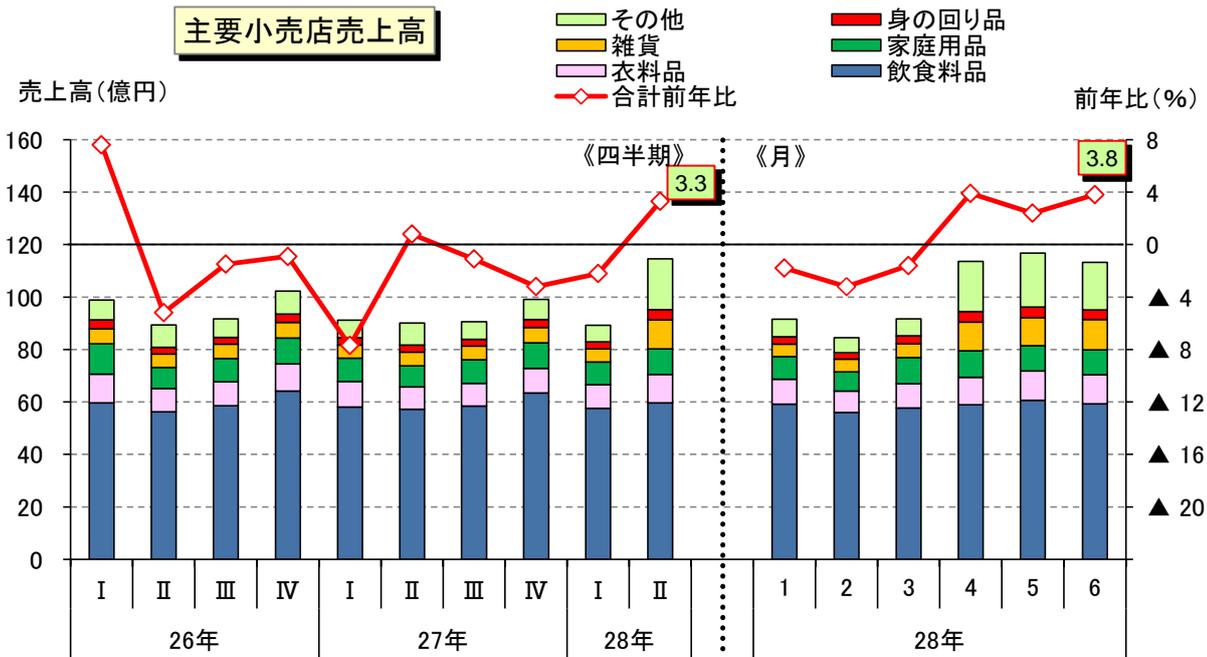
【観光】

・中国直行便の一部が運休した影響もあり中国からの宿泊客が伸び悩んでいたが、足元では、海外個人客が宿泊料金の安さを求めて競争の過熱する道央・道南地域から流れており、ホテルの稼働率は上昇している。(宿泊業)

・集客力のあるイベントが無く昨年に比べホテルの稼働率は低下している中、8月中旬以降の度重なる台風でキャンセルが相次いだり宿泊施設に被害が出たという話が出ており、稼働率はさらに悪化するのではないかと危惧している。(公的機関)

1. 個人消費 …… 緩やかに持ち直しつつある。

- 主要小売店売上高は、テレビや白物家電に引き続き動きがみられるほか、新規出店や改装効果により衣料品、飲食料品等が前年を上回ったことから、全体では前年を上回っている。
- 乗用車販売は、小型車が前年を下回っているほか、軽自動車で駆け込み需要の反動がみられるものの、新型普通車の投入効果が引き続きみられることから、前年並となっている。



(注) 四半期分は3か月の平均。

○主要小売店売上高 (単位: 百万円、%)

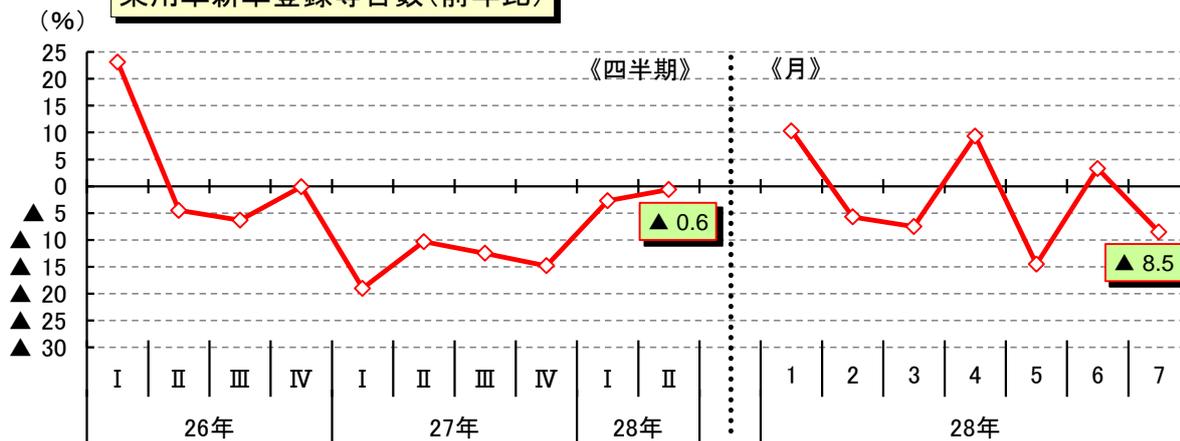
	合計		うち衣料品		うち身の回り品		うち雑貨		うち家電等家庭用品		うち飲食料品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
25 年	109,522	▲ 0.6	12,952	▲ 2.5	3,611	0.8	5,785	▲ 3.2	9,039	▲ 4.6	71,127	0.8
26 年	114,681	▲ 0.0	11,797	▲ 4.8	3,541	▲ 0.1	6,652	▲ 0.3	11,527	▲ 1.8	71,577	0.6
27 年	111,299	▲ 2.9	10,922	▲ 7.4	3,323	▲ 6.2	6,386	▲ 4.0	10,690	▲ 7.3	71,128	▲ 0.6
27. 4~6	27,021	0.8	2,546	▲ 3.8	791	2.0	1,585	2.9	2,423	0.0	17,165	1.7
7~9	27,186	▲ 1.1	2,594	▲ 4.9	777	0.0	1,571	▲ 4.6	2,690	1.4	17,543	▲ 0.2
10~12	29,717	▲ 3.2	2,847	▲ 8.8	915	▲ 6.2	1,740	▲ 1.2	2,917	▲ 1.6	19,010	▲ 1.2
28. 1~3	26,776	▲ 2.2	2,715	▲ 7.5	823	▲ 1.9	1,471	▲ 1.3	2,593	▲ 2.5	17,273	▲ 0.8
4~6	34,359	3.3	3,275	3.2	1,172	2.5	3,312	3.2	2,922	10.1	17,885	1.5
28. 1	9,159	▲ 1.8	959	▲ 7.7	280	▲ 1.7	467	1.2	863	▲ 0.4	5,912	▲ 0.7
2	8,455	▲ 3.2	822	▲ 14.6	237	▲ 7.3	485	0.2	734	▲ 6.9	5,595	▲ 0.5
3	9,162	▲ 1.6	935	0.2	306	2.6	519	▲ 4.6	996	▲ 1.0	5,766	▲ 1.2
4	11,357	3.9	1,053	1.3	407	5.8	1,093	1.4	1,002	10.6	5,892	3.0
5	11,680	2.4	1,116	3.7	396	0.1	1,071	3.7	968	8.3	6,061	0.0
6	11,321	3.8	1,107	4.5	369	1.6	1,148	4.5	951	11.6	5,932	1.6

(注1) 主要小売店売上高は、平成28年4月分から集計対象小売店の追加及び見直しを行った。

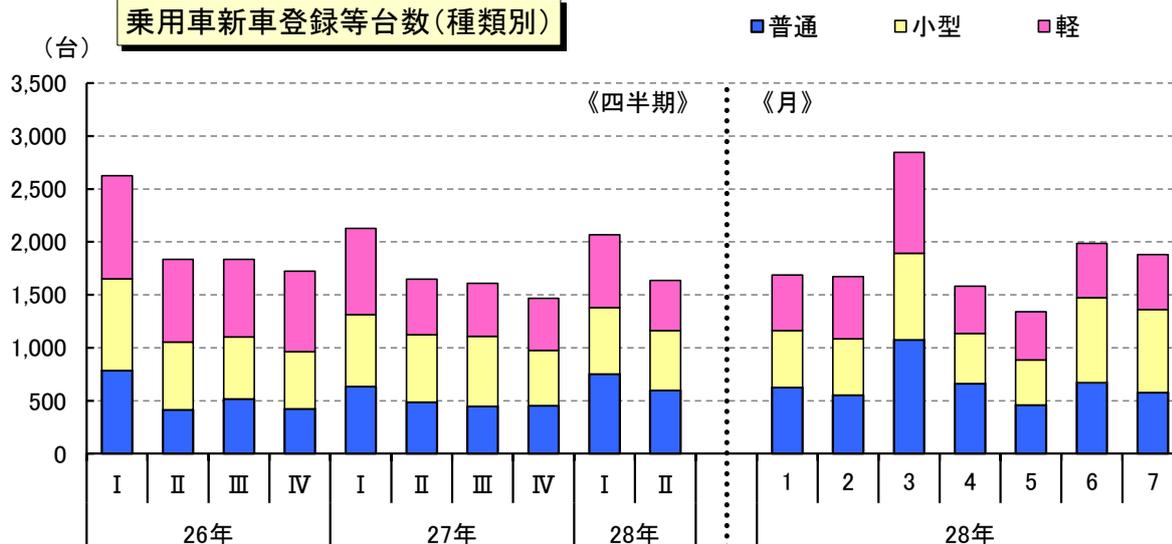
(注2) 前年比は、追加及び見直しを行った対象店舗で前年分を再集計の上、計算している。

(資料) 旭川財務事務所

乗用車新車登録等台数(前年比)



乗用車新車登録等台数(種別別)



(注)四半期分は3か月の平均。

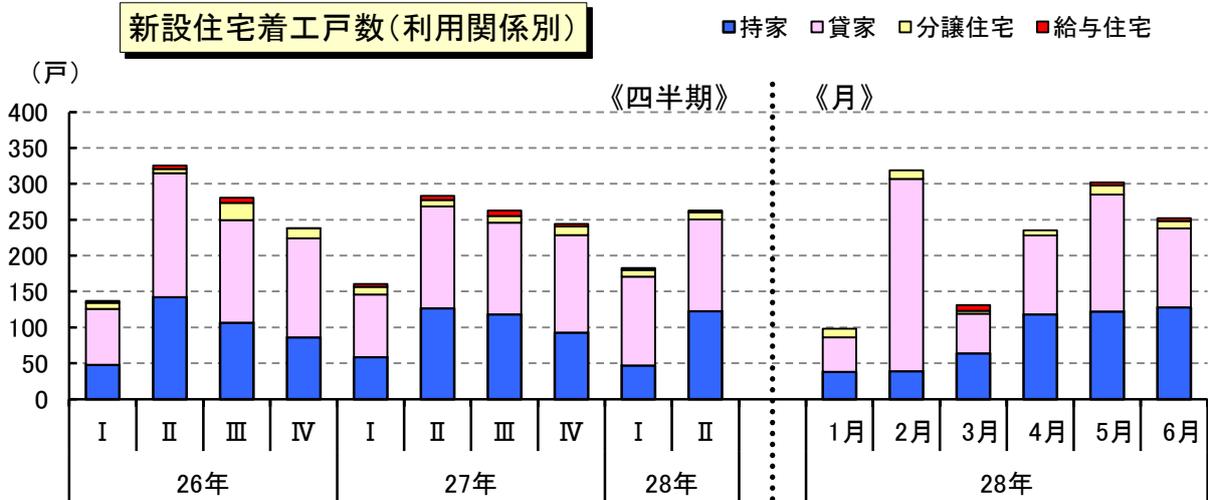
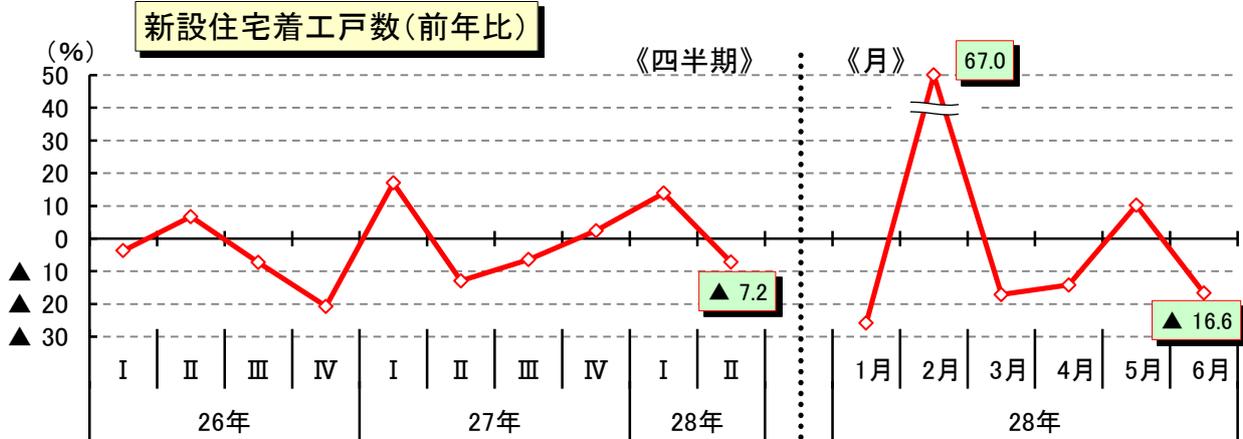
(単位:台、%)

	合計	うち普通		うち小型		うち軽	
		前年比	前年比	前年比	前年比		
25 年	23,224	1.5	6,322 ▲ 6.8	8,355 ▲ 1.5	8,547 12.0		
26 年	24,063	3.6	6,416 1.5	7,899 ▲ 5.5	9,748 14.1		
27 年	20,549	▲ 14.6	6,067 ▲ 5.4	7,494 ▲ 5.1	6,988 ▲ 28.3		
27. 4~6	4,941	▲ 10.3	1,461 17.7	1,909 ▲ 0.7	1,571 ▲ 33.0		
7~9	4,823	▲ 12.5	1,341 ▲ 13.3	1,983 12.8	1,499 ▲ 32.0		
10~12	4,404	▲ 14.8	1,360 7.1	1,569 ▲ 3.0	1,475 ▲ 35.3		
28. 1~3	6,206	▲ 2.7	2,255 18.4	1,886 ▲ 7.2	2,065 ▲ 15.5		
4~6	4,911	▲ 0.6	1,793 22.7	1,698 ▲ 11.1	1,420 ▲ 9.6		
28. 1	1,687	10.3	625 46.0	539 2.3	523 ▲ 8.9		
2	1,673	▲ 5.7	554 11.5	530 ▲ 7.0	589 ▲ 16.8		
3	2,846	▲ 7.5	1,076 9.8	817 ▲ 12.7	953 ▲ 17.9		
4	1,582	9.3	662 34.3	472 ▲ 9.1	448 2.8		
5	1,342	▲ 14.5	461 2.9	424 ▲ 27.3	457 ▲ 15.1		
6	1,987	3.3	670 28.8	802 ▲ 0.6	515 ▲ 13.7		
7	1,881	▲ 8.5	577 ▲ 2.7	785 ▲ 19.5	519 6.4		

(資料) (社)日本自動車販売協会連合会旭川支部、(社)旭川地区軽自動車協会

2. 住宅建設 … 弱含んでいる。

○ 住宅建設は、分譲住宅は増加しているものの、持家及び貸家が減少しており、全体では弱含んでいる。



(注)四半期分は3か月の平均。

(単位:戸、%)

		新設住宅着工戸数合計(上川・留萌・宗谷各振興局の市町村計)									
		地域別				利用関係別					
		うち管内6市計		持家		貸家		分譲住宅			
年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
25年	3,152	3.4	2,401	0.5	1,515	12.6	1,437	5.5	154	1.3	
26年	2,944	▲ 6.6	2,346	▲ 2.3	1,148	▲ 24.2	1,594	10.9	156	1.3	
27年	2,851	▲ 3.2	2,270	▲ 3.2	1,188	3.5	1,478	▲ 7.3	122	▲ 21.8	
27.	4~6	850	▲ 12.9	696	▲ 7.3	380	▲ 10.8	426	▲ 17.9	26	52.9
	7~9	788	▲ 6.4	566	▲ 13.9	354	10.6	384	▲ 10.3	28	▲ 61.1
	10~12	732	2.4	604	▲ 1.1	279	7.7	406	▲ 1.7	36	▲ 14.3
28.	1~3	548	13.9	501	24.0	141	▲ 19.4	371	41.6	28	▲ 12.5
	4~6	789	▲ 7.2	596	▲ 14.4	368	▲ 3.2	383	▲ 10.1	30	15.4
28.	1	98	▲ 25.8	87	▲ 11.2	38	▲ 34.5	48	▲ 29.4	12	2倍
	2	319	67.0	312	71.4	39	▲ 18.8	268	2.1倍	12	▲ 20.0
	3	131	▲ 17.1	102	▲ 17.7	64	▲ 7.2	55	▲ 16.7	4	▲ 63.6
	4	235	▲ 14.2	187	▲ 21.4	118	15.7	110	▲ 31.7	7	▲ 36.4
	5	302	10.2	229	2.7	122	▲ 9.6	163	24.4	13	62.5
	6	252	▲ 16.6	180	▲ 23.4	128	▲ 10.5	110	▲ 17.9	10	42.9

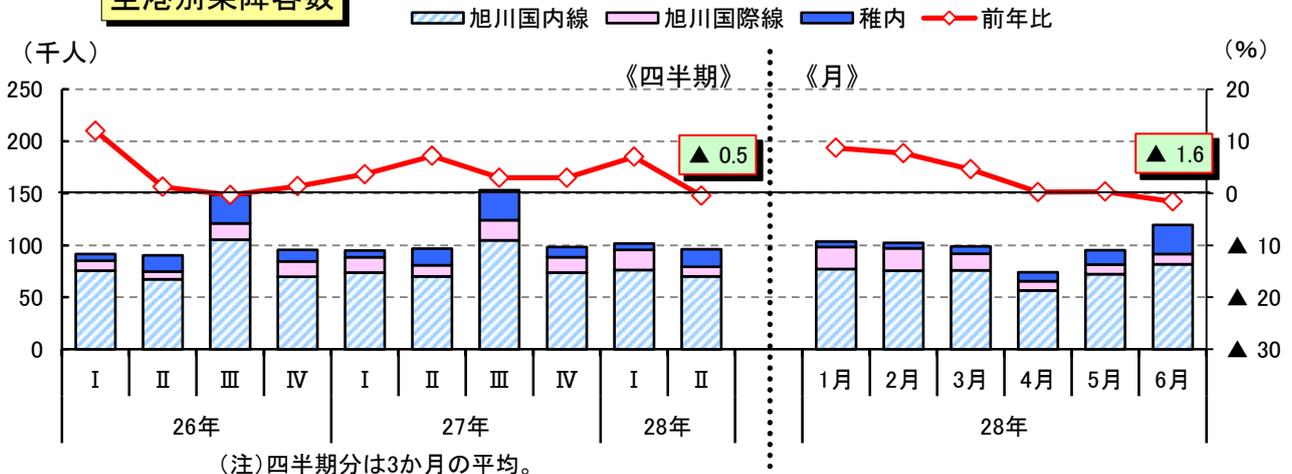
(注)管内6市は、旭川市、留萌市、稚内市、士別市、名寄市、富良野市。

(資料)国土交通省

3. 観 光 … 緩やかに回復しているものの、このところ足踏みがみられる。

- 空港乗降客数は、旭川空港において中国便の減便等から前年を下回ったものの、稚内空港においてチャーター便が増加したことから、全体では前年並となっている。
- 旭山動物園入園者数は、天候不良の影響等から、前年を下回っている。
- 主要ホテル客室稼働率は、旭川市内は前年と同水準であったが、層雲峡温泉は前年を下回っている。

空港別乗降客数



(単位: 人、%)

	空 港 乗 降 客 数									
	合 計		旭川空港						稚内空港	
		前年比		前年比	うち国内便		うち国際便			前年比
25 年	1,243,832	0.2	1,066,463	0.1	980,851	▲ 4.2	85,612	2.1倍	177,369	0.8
26 年	1,278,712	2.8	1,096,907	2.9	953,535	▲ 2.8	143,372	67.5	181,805	2.5
27 年	1,329,913	4.0	1,145,114	4.4	966,089	1.3	179,025	24.9	184,799	1.6
27. 4~6	290,237	7.2	242,493	8.3	210,262	4.0	32,231	47.8	47,744	1.9
7~9	459,322	3.0	372,035	2.4	313,918	▲ 0.6	58,117	22.3	87,287	5.5
10~12	295,422	3.0	265,155	4.5	220,922	5.7	44,233	▲ 1.5	30,267	▲ 8.4
28. 1~3	304,824	7.0	287,073	8.2	228,710	3.5	58,363	31.3	17,751	▲ 9.0
4~6	288,762	▲ 0.5	238,311	▲ 1.7	210,655	0.2	27,656	▲ 14.2	50,451	5.7
28. 1	103,593	8.7	98,207	9.8	77,122	7.9	21,085	17.1	5,386	▲ 8.0
2	102,191	7.7	97,006	9.4	75,695	6.9	21,311	19.6	5,185	▲ 17.0
3	99,040	4.6	91,860	5.2	75,893	▲ 3.6	15,967	85.0	7,180	▲ 3.0
4	73,996	0.2	65,413	0.0	56,719	2.7	8,694	▲ 14.5	8,583	1.8
5	95,335	0.3	81,444	▲ 0.5	72,249	1.4	9,195	▲ 13.5	13,891	5.5
6	119,431	▲ 1.6	91,454	▲ 4.0	81,687	▲ 2.5	9,767	▲ 14.6	27,977	7.0

(注) 空港乗降客数は、定期便+チャーター便である。
(資料) 旭川市、稚内空港事務所

(単位: 人、%、%ポイント)

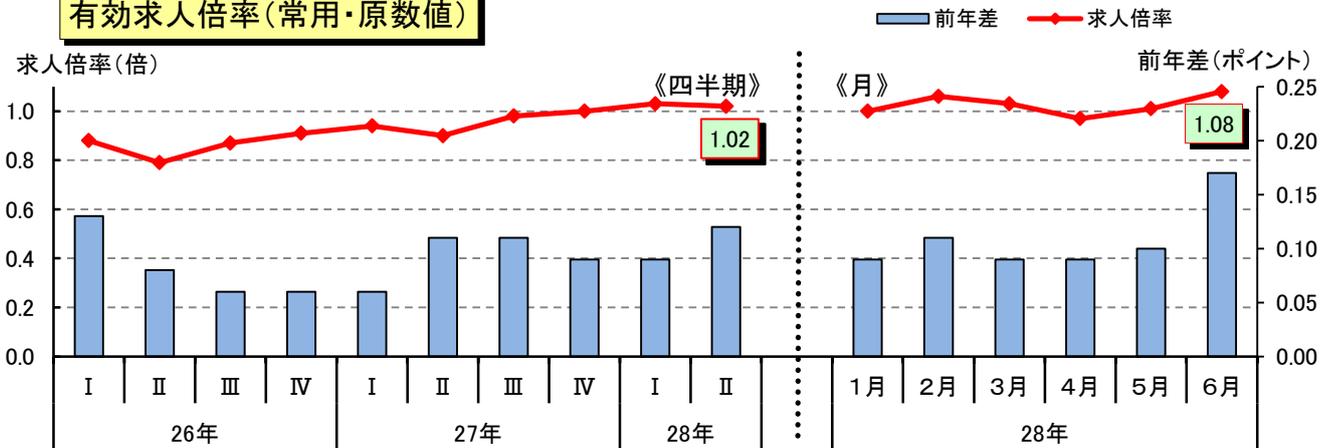
	旭山動物園 入園者数		主要ホテル客室稼働率			
	前年比	前年差	旭川市内		層雲峡温泉	
			前年比	前年差	前年比	前年差
25 年	1,601,269	▲ 3.2	-	-	-	-
26 年	1,677,062	▲ 4.7	77.2	-	68.7	-
27 年	1,521,866	▲ 9.3	80.3	3.1	70.9	2.2
27. 4~6	365,187	▲ 8.0	75.3	4.2	60.9	1.5
7~9	690,569	▲ 9.4	94.3	0.8	80.9	0.4
10~12	208,600	▲ 11.1	69.2	▲ 1.9	68.5	4.0
28. 1~3	257,306	▲ 0.1	75.8	▲ 6.7	71.6	▲ 1.1
4~6	324,445	▲ 11.2	75.3	0.0	58.5	▲ 2.4
28. 1	70,944	14.9	73.0	▲ 3.2	65.0	8.5
2	104,802	▲ 4.8	87.9	▲ 5.6	86.6	▲ 6.9
3	81,560	▲ 4.8	67.4	▲ 11.4	64.1	▲ 6.0
4	29,176	▲ 16.9	59.6	0.0	44.5	2.6
5	159,211	▲ 12.8	77.9	2.1	65.9	▲ 2.0
6	136,058	▲ 7.8	88.3	▲ 2.4	63.5	▲ 7.3

(資料) 旭山動物園、旭川財務事務所

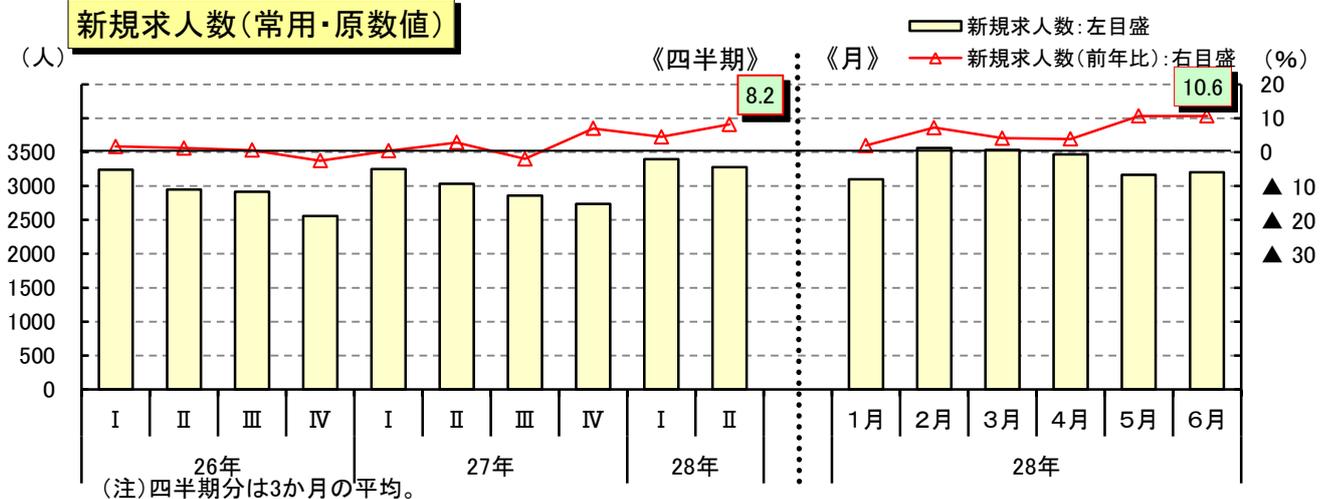
4. 雇用情勢 … 改善している。

- 有効求人倍率(常用)は、有効求人数が増加し、有効求職者数が減少したことから、前年を上回り、高い水準で推移している。
- 新規求人数(常用)は、「医療・福祉業」、「サービス業」等が増加したことから、前年を上回っている。

有効求人倍率(常用・原数値)



新規求人数(常用・原数値)



(単位: 倍、ポイント、人、%)

年	月	有効求職者数 (常用・原数値)		有効求人数 (常用・原数値)		有効求人倍率 (常用・原数値)		新規求人数 (常用・原数値)		新規学卒者(高校) 求人倍率		新規学卒者(高校) 就職内定率	
		前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差
25	年	▲ 5.2		10.2		0.78	0.11	7.2		1.68	0.20	97.8	2.2
26	年	▲ 7.9		1.5		0.86	0.08	0.3		1.94	0.26	97.8	0.0
27	年	▲ 7.7		2.5		0.95	0.09	1.8		2.16	0.22	98.5	0.7
27.	4~6	▲ 8.2		5.1		0.90	0.11	2.8		-	-	-	-
	7~9	▲ 9.3		2.0		0.98	0.11	▲ 2.0		1.61	0.11	26.3	▲ 4.7
	10~12	▲ 5.9		4.1		1.00	0.09	7.0		2.03	0.21	87.5	2.8
28.	1~3	▲ 3.0		6.8		1.03	0.09	4.5		2.16	0.22	98.5	0.7
	4~6	▲ 4.6		8.0		1.02	0.12	8.2		-	-	-	-
28.	1	▲ 3.4		6.1		1.00	0.09	1.9		2.11	0.22	93.7	2.1
	2	▲ 2.5		8.1		1.06	0.11	7.2		2.16	0.25	97.4	2.2
	3	▲ 3.1		6.1		1.03	0.09	4.1		2.16	0.22	98.5	0.7
	4	▲ 4.3		5.6		0.97	0.09	3.9		-	-	-	-
	5	▲ 4.5		6.4		1.01	0.10	10.7		-	-	-	-
	6	▲ 5.1		12.0		1.08	0.17	10.6		-	-	-	-

(注) 求職者数、求人数の年、四半期は累計値。新規学卒者関係は各年度末、各四半期末月の計数。

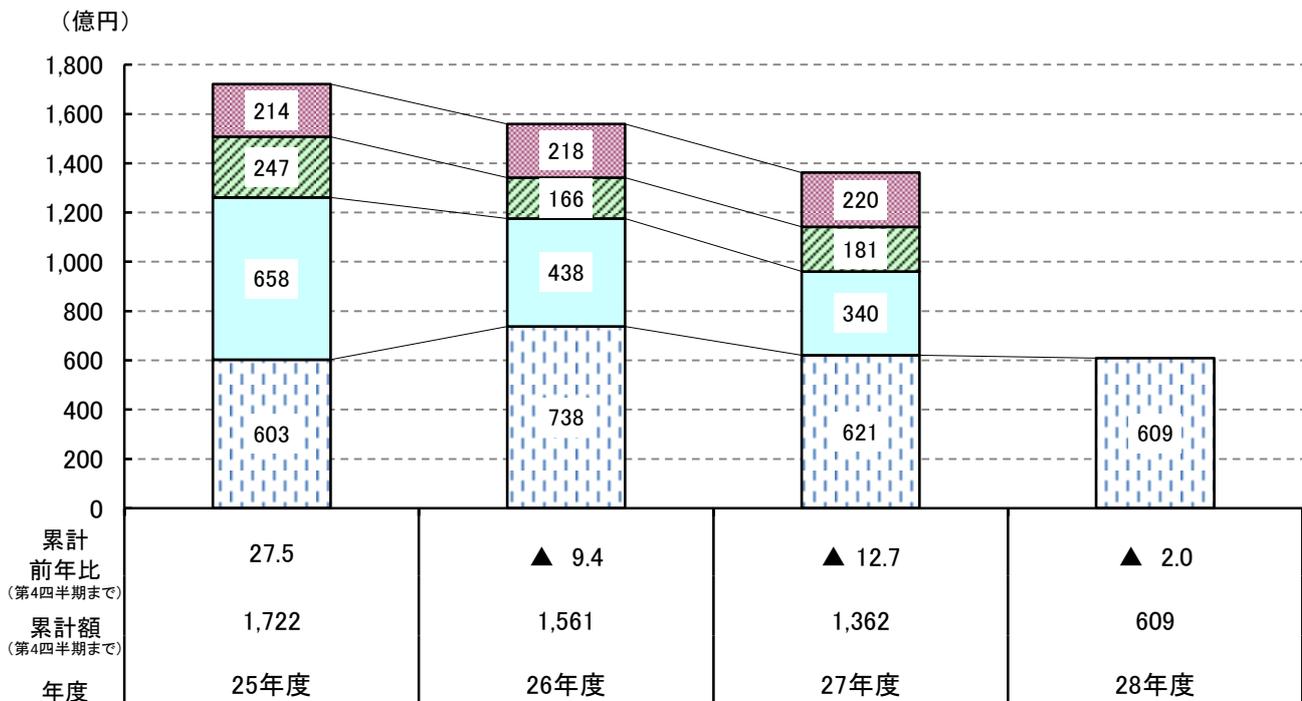
(資料) 旭川・稚内・留萌・名寄公共職業安定所

5. 公共事業 … 前年を下回る。

○ 公共事業を前払金保証請負金額でみると、第1四半期は、上川地域は前年を上回っているものの、留萌、宗谷地域は前年を下回っており、全体では前年を下回っている。

公共工事前払金保証請負金額(累計)

□第1四半期 □第2四半期 ■第3四半期 ■第4四半期



(単位:百万円、%)

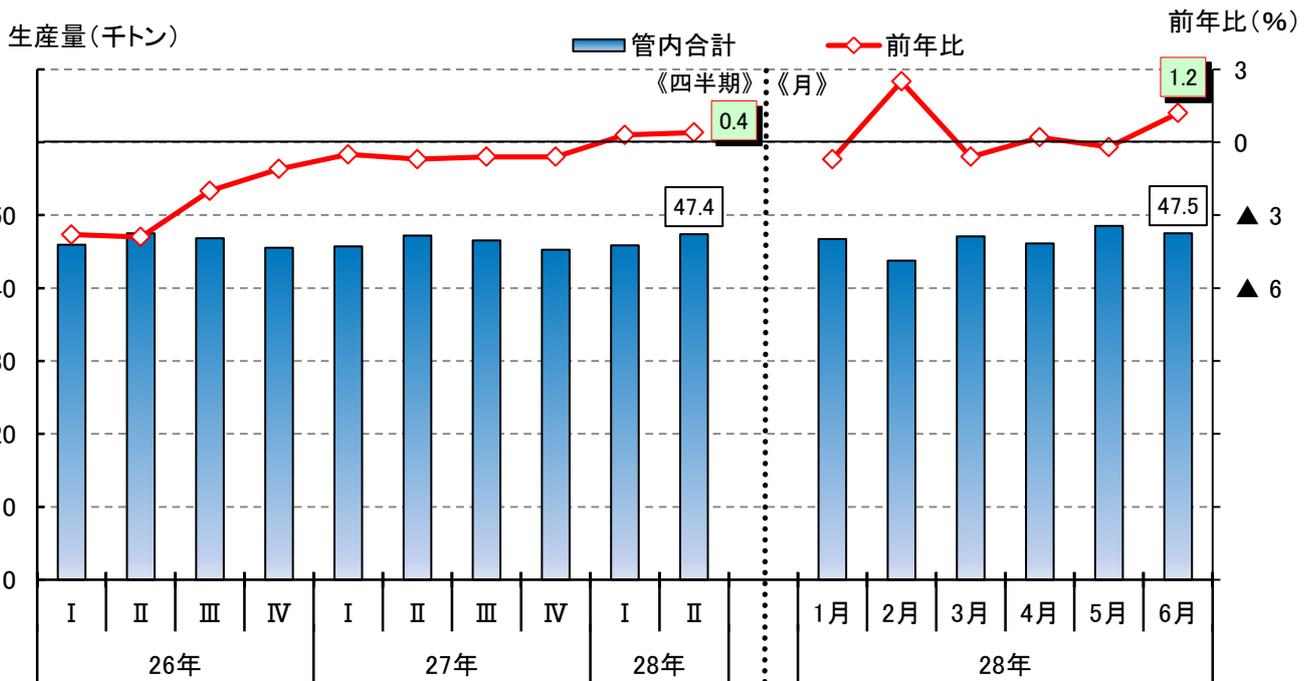
	公共工事前払金保証請負金額							
	合計		うち上川		うち留萌		うち宗谷	
		前年比		前年比		前年比		前年比
25年度	172,218	27.5	116,235	40.0	26,036	14.9	29,947	2.1
26年度	156,076	▲ 9.4	100,443	▲ 13.6	24,268	▲ 6.8	31,364	4.7
27年度	136,180	▲ 12.7	84,357	▲ 16.0	20,818	▲ 14.2	31,004	▲ 1.1
27. 4~6	62,119	▲ 15.9	39,148	▲ 16.9	8,987	▲ 17.2	13,983	▲ 11.9
7~9	33,953	▲ 22.5	20,362	▲ 25.8	6,312	▲ 22.8	7,277	▲ 11.3
10~12	18,147	9.5	11,271	▲ 2.1	3,434	49.0	3,439	24.6
28. 1~3	21,955	0.5	13,572	▲ 5.7	2,079	▲ 29.0	6,300	39.2
4~6	60,896	▲ 2.0	40,521	3.5	8,946	▲ 0.5	11,425	▲ 18.3
28. 1	922	▲ 80.6	485	▲ 87.2	137	▲ 68.4	299	▲ 43.6
2	1,519	▲ 26.9	1,285	▲ 37.1	181	▲ 796.2	52	▲ 16.1
3	19,514	29.9	11,802	37.8	1,761	▲ 30.2	5,949	51.2
4	21,616	7.9	14,179	15.1	2,694	▲ 21.0	4,742	10.1
5	24,415	26.1	18,369	54.0	3,541	50.9	2,503	▲ 50.7
6	14,865	▲ 34.6	7,973	▲ 46.5	2,711	▲ 16.1	4,180	▲ 9.1
28. 4~28.6累計	60,896	▲ 2.0	40,521	3.5	8,946	▲ 0.5	11,425	▲ 18.3

(資料)北海道建設業信用保証株

6. 農 業 … 生乳生産は前年をやや上回る。

○ 生乳生産は、前年をやや上回っている。

生乳生産量



(注) 四半期分は3か月の平均。

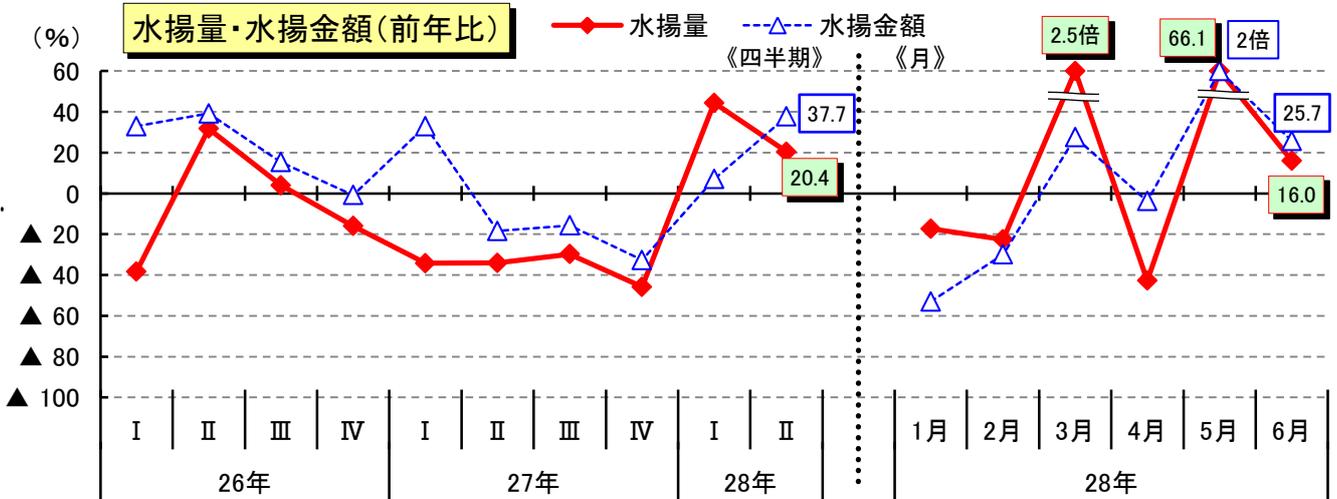
(単位:トン、%)

年	月	合計		うち上川		うち留萌		うち宗谷	
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
25	年	573,046	▲ 0.9	174,402	▲ 1.6	71,890	▲ 1.2	326,754	▲ 0.5
26	年	557,543	▲ 2.7	171,225	▲ 1.8	68,200	▲ 5.1	318,117	▲ 2.6
27	年	554,217	▲ 0.6	168,095	▲ 1.8	66,618	▲ 2.3	319,504	0.4
27.	4~6	141,623	▲ 0.7	43,227	▲ 1.8	17,053	▲ 1.5	81,343	0.2
	7~9	139,629	▲ 0.6	41,767	▲ 3.0	16,656	▲ 2.2	81,206	1.0
	10~12	135,794	▲ 0.6	40,642	▲ 2.5	16,300	▲ 2.5	78,852	0.8
28.	1~3	137,595	0.3	41,267	▲ 2.8	16,441	▲ 1.0	79,887	2.3
	4~6	142,181	0.4	42,692	▲ 1.2	17,028	▲ 0.1	82,461	1.4
28.	1	46,730	▲ 0.7	13,890	▲ 3.8	5,598	▲ 2.5	27,241	1.3
	2	43,772	2.5	13,149	▲ 0.8	5,224	1.3	25,398	4.5
	3	47,093	▲ 0.6	14,228	▲ 3.6	5,618	▲ 1.6	27,247	1.2
	4	46,127	0.2	13,953	▲ 2.4	5,527	▲ 0.5	26,647	1.8
	5	48,532	▲ 0.2	14,560	▲ 2.3	5,843	▲ 0.6	28,129	1.0
	6	47,521	1.2	14,179	1.1	5,658	0.6	27,685	1.4

(資料) ホクレン旭川・留萌・稚内支所、JAきたそらち

7. 漁 業 … 水揚金額は前年を上回る。

○ 水揚量、水揚金額ともに、カレイ、ナマコ等が減少したものの、ホタテ、ホッケ等が増加したことから前年を上回っている。



○水揚量

(単位:トン、%)

	合計		うちカレイ		うちホッケ		うちホタテ		うち毛ガニ		うちナマコ	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
26 年	177,420	▲ 1.4	1,382	▲ 3.9	10,243	▲ 48.2	136,418	21.4	709	21.6	634	8.4
27 年	114,129	▲ 35.7	1,188	▲ 14.1	4,919	▲ 52.0	77,028	▲ 43.5	699	▲ 1.4	539	▲ 15.0
27. 4~ 6	33,203	▲ 34.1	488	4.1	661	▲ 80.3	25,482	▲ 37.5	277	▲ 21.0	237	▲ 6.7
7~ 9	50,464	▲ 29.8	199	▲ 39.7	1,647	▲ 34.2	32,337	▲ 43.3	0	41.0	252	▲ 26.6
10~12	27,407	▲ 45.8	427	▲ 3.3	830	▲ 58.2	19,059	▲ 50.1	0	▲ 70.1	9	41.0
28. 1~ 3	4,412	44.4	130	72.8	792	▲ 55.6	1,407	9.4倍	422	0.1	47	15.3
4~ 6	39,975	20.4	303	▲ 37.8	1,692	2.6倍	28,869	13.3	317	14.4	207	▲ 12.6
28. 1	859	▲ 17.3	17	6.4	184	▲ 77.7	0	▲ 95.7	0	▲ 99.8	0	0.0
2	691	▲ 22.6	24	54.5	392	▲ 42.3	47	3.9倍	37	▲ 32.3	0	0.0
3	2,863	2.5倍	89	2倍	216	▲ 21.9	1,359	10倍	385	7.3	47	15.3
4	3,058	▲ 42.8	181	33.0	366	7.9倍	1,233	▲ 67.0	229	1.3	120	15.9
5	15,271	66.1	79	▲ 56.0	465	2.9倍	12,025	78.3	88	73.0	5	▲ 36.2
6	21,646	16.0	43	▲ 74.7	860	89.9	15,611	4.1	0	▲ 67.6	82	▲ 34.6

(資料) 新星マリン・稚内機船・稚内・宗谷・猿払村・枝幸漁業協同組合

○水揚金額

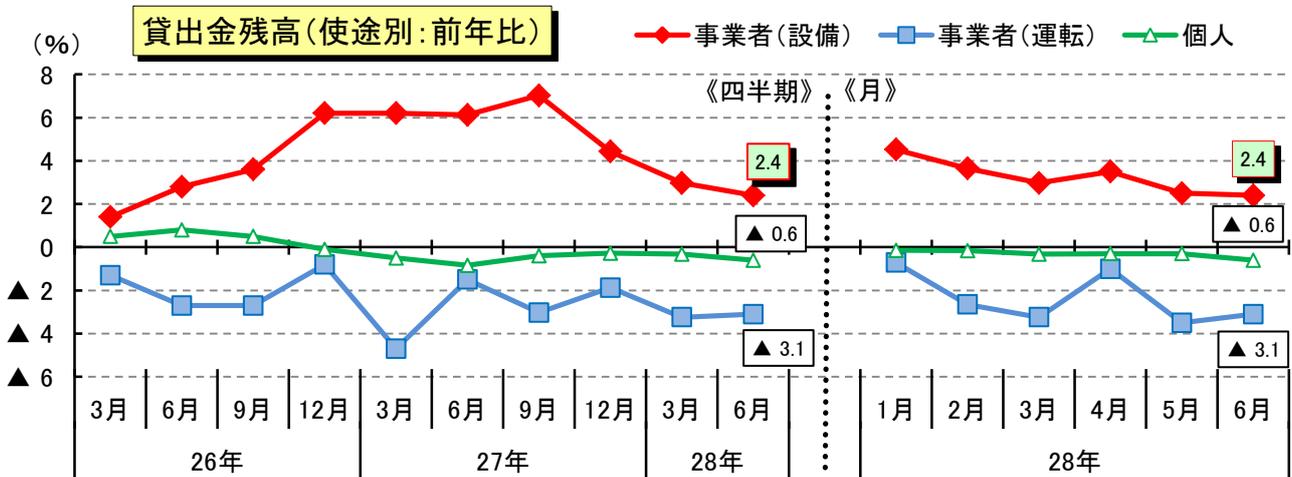
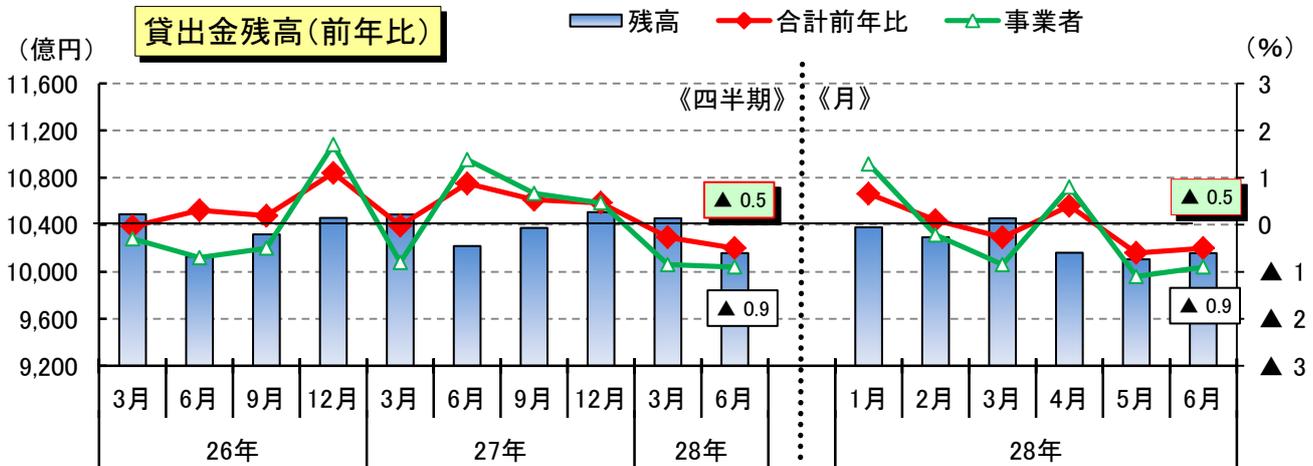
(単位:百万円、%)

	合計		うちカレイ		うちホッケ		うちホタテ		うち毛ガニ		うちナマコ	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
26 年	37,839	15.5	293	9.0	1,807	35.6	22,015	22.9	1,283	18.2	2,765	5.9
27 年	30,529	▲ 19.3	252	▲ 13.8	1,146	▲ 36.6	15,141	▲ 31.2	1,753	36.6	2,686	▲ 2.9
27. 4~ 6	7,821	▲ 18.4	98	▲ 2.3	193	▲ 61.7	4,758	▲ 24.4	653	▲ 2.5	1,016	6.7
7~ 9	13,397	▲ 15.7	53	▲ 36.1	385	▲ 41.1	6,669	▲ 29.4	0	▲ 20.5	985	▲ 20.2
10~12	7,312	▲ 32.7	82	3.0	141	▲ 61.5	3,672	▲ 39.9	0	▲ 88.2	498	8.6
28. 1~ 3	2,138	7.0	37	91.0	205	▲ 51.9	330	8倍	1,144	4.0	191	2.0
4~ 6	10,769	37.7	71	▲ 27.4	236	22.0	7,524	58.1	948	45.2	679	▲ 33.2
28. 1	116	▲ 53.0	5	21.5	39	▲ 74.5	0	▲ 93.4	0	▲ 99.9	0	0.0
2	261	▲ 29.9	5	48.5	95	▲ 49.8	20	6.8倍	85	▲ 23.1	0	0.0
3	1,761	27.5	27	2.3倍	71	▲ 14.3	310	8.3倍	1,059	8.7	191	2.0
4	1,754	▲ 3.8	47	22.9	81	5倍	327	▲ 37.7	672	25.6	451	▲ 11.4
5	3,874	2倍	16	▲ 49.3	63	29.0	3,038	2.4倍	276	2.3倍	11	▲ 69.7
6	5,142	25.7	8	▲ 70.3	92	▲ 28.6	4,160	39.4	0	28.4	217	▲ 53.9

(資料) 新星マリン・稚内機船・稚内・宗谷・猿払村・枝幸漁業協同組合

8. 金融 … 貸出金残高は前年を下回る。

- 金融機関の貸出金残高をみると、事業者向けは設備資金で不動産業・医療福祉業に需資がみられるものの運転資金で需資が減少し、個人向けも前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。
- 金融機関の預金残高をみると、前年を上回っている。
- 貸出約定平均金利は、前年を下回って推移しており、過去最低の水準となっている。



(単位:億円、％)

		貸出金合計		事業者				個人		地公体			
		前年比	前年比	設備	前年比	運転	前年比	前年比	前年比	前年比			
27.	6	10,219	0.9	5,839	1.4	2,311	6.1	3,527	▲ 1.5	3,267	▲ 0.8	1,112	3.4
	7	10,247	0.8	5,869	1.2	2,337	7.1	3,532	▲ 2.3	3,267	▲ 0.7	1,110	3.3
	8	10,271	0.5	5,897	0.6	2,355	7.1	3,542	▲ 3.3	3,265	▲ 0.5	1,108	3.4
	9	10,373	0.5	6,041	0.7	2,358	7.0	3,683	▲ 3.0	3,282	▲ 0.4	1,049	2.7
	10	10,389	1.2	6,023	1.6	2,359	6.4	3,663	▲ 1.2	3,280	▲ 0.4	1,085	3.7
	11	10,361	0.4	6,012	0.3	2,357	6.2	3,654	▲ 3.2	3,288	▲ 0.4	1,060	3.2
	12	10,507	0.5	6,137	0.5	2,366	4.4	3,770	▲ 1.9	3,287	▲ 0.3	1,081	2.8
28.	1	10,378	0.7	6,006	1.3	2,371	4.5	3,634	▲ 0.7	3,279	▲ 0.1	1,092	▲ 0.3
	2	10,294	0.1	5,924	▲ 0.2	2,377	3.6	3,547	▲ 2.7	3,272	▲ 0.2	1,097	2.6
	3	10,455	▲ 0.3	5,931	▲ 0.8	2,373	3.0	3,557	▲ 3.2	3,280	▲ 0.3	1,244	2.7
	4	10,162	0.4	5,797	0.8	2,382	3.5	3,414	▲ 1.0	3,269	▲ 0.3	1,094	0.3
	5	10,106	▲ 0.6	5,710	▲ 1.1	2,367	2.5	3,343	▲ 3.5	3,266	▲ 0.3	1,130	1.3
	6	10,159	▲ 0.5	5,784	▲ 0.9	2,365	2.4	3,418	▲ 3.1	3,248	▲ 0.6	1,126	1.3

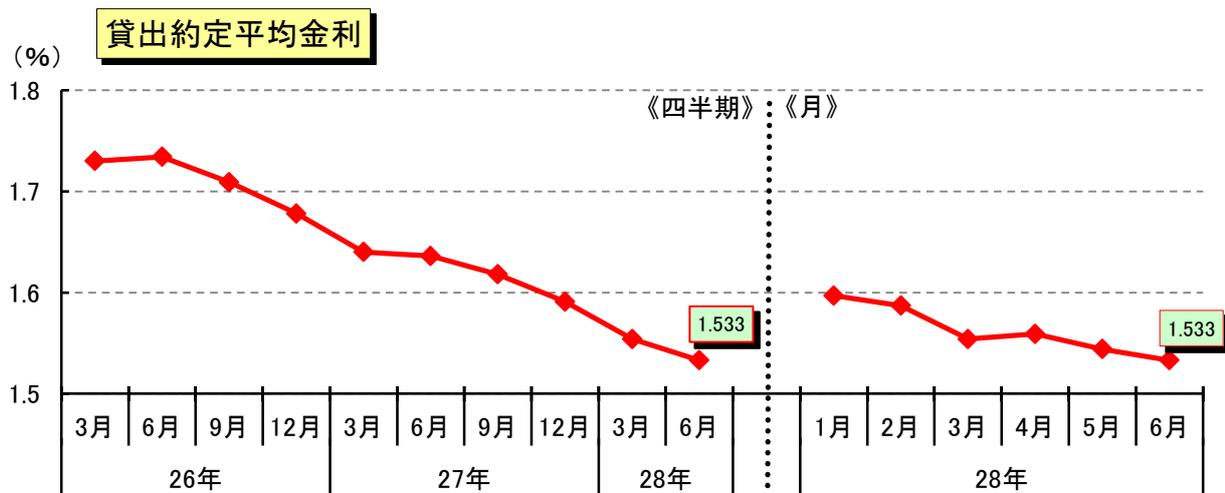
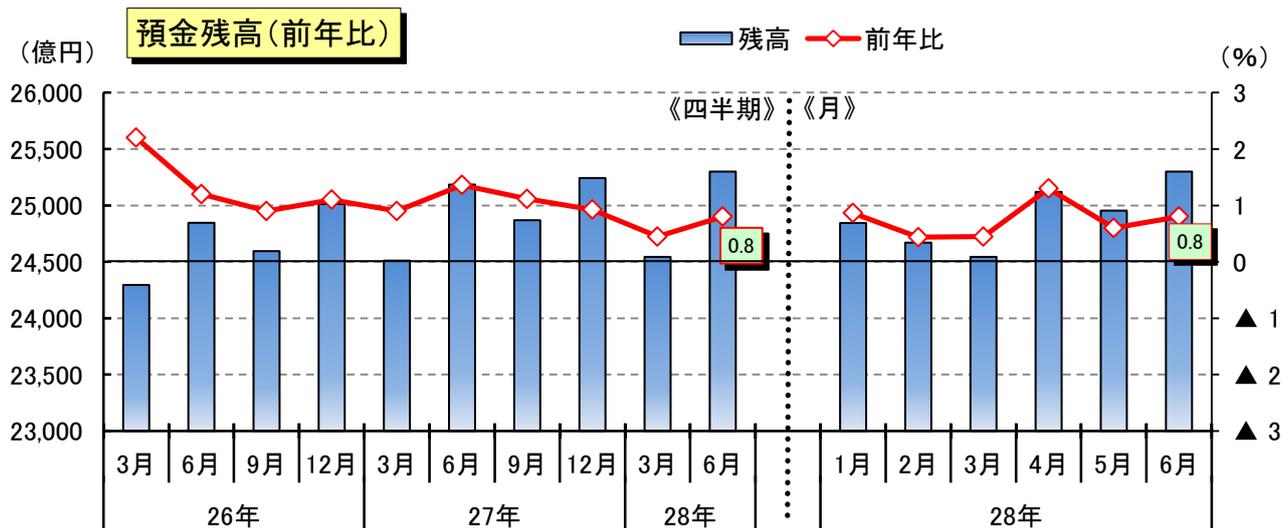
(注1) 管内に所在する銀行、信用金庫、信用組合の本支店分の合計。(ゆうちょ銀行を含まない。)

(注2) 相手先別は一部金融機関から個人、事業者別の数値を徴しておらず、本表では事業者別に計上。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) 前年比は支店調整済数値で計算しているため、表から算出した前年比とは一致しない。

(資料) 旭川財務事務所



(単位: 億円、%、%ポイント)

	貸出約定平均金利	預金		流動性		定期性		
		前月差	前年比	前年比	前年比			
27. 6	1.636	▲ 0.015	25,185	1.4	10,717	3.2	14,427	0.1
7	1.630	▲ 0.006	24,884	1.3	10,473	4.0	14,365	▲ 0.6
8	1.628	▲ 0.002	24,895	0.7	10,566	2.6	14,280	▲ 0.7
9	1.618	▲ 0.010	24,869	1.1	10,593	3.6	14,231	▲ 0.7
10	1.614	▲ 0.004	24,943	1.8	10,740	5.2	14,160	▲ 0.7
11	1.609	▲ 0.005	24,973	0.9	10,731	3.3	14,201	▲ 0.8
12	1.591	▲ 0.018	25,243	0.9	11,001	3.6	14,202	▲ 1.0
28. 1	1.597	0.006	24,844	0.9	10,642	3.6	14,162	▲ 1.1
2	1.587	▲ 0.010	24,670	0.4	10,636	2.4	13,993	▲ 1.0
3	1.554	▲ 0.032	24,544	0.4	10,786	2.8	13,719	▲ 1.3
4	1.559	0.005	25,120	1.3	11,269	4.9	13,813	▲ 1.5
5	1.544	▲ 0.015	24,954	0.6	10,999	3.2	13,908	▲ 1.5
6	1.533	▲ 0.011	25,300	0.8	11,083	3.4	14,170	▲ 1.3

(注1) 管内に所在する銀行、信用金庫、信用組合の本支店分の合計。(ゆうちょ銀行を含まない。)

(注2) 預金の性質別には、外貨預金等を含まない。

(注3) 単位未満は切り捨て。

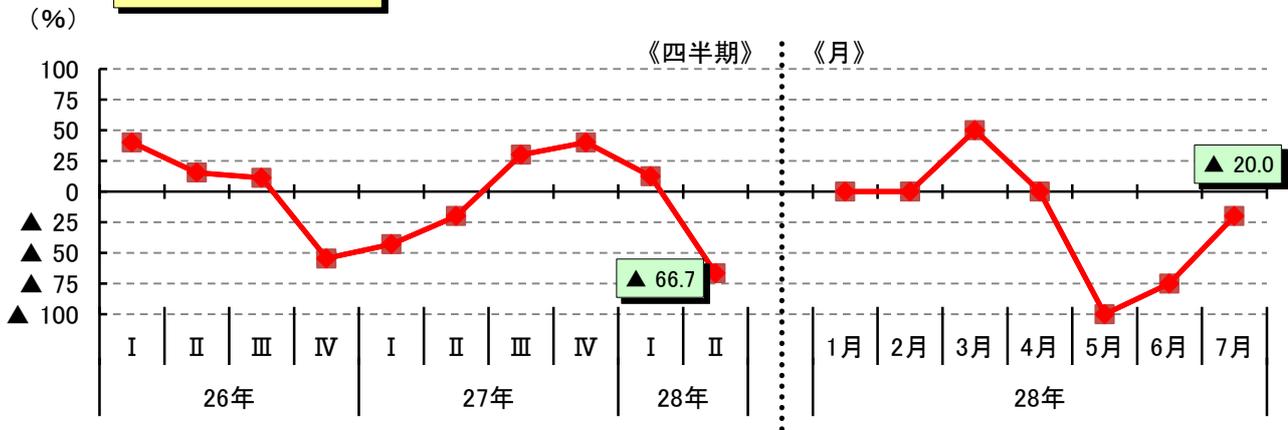
(注4) 前月差、前年比は支店調整済数値で計算しているため、表から算出した前月差、前年比とは一致しない。

(資料) 旭川財務事務所

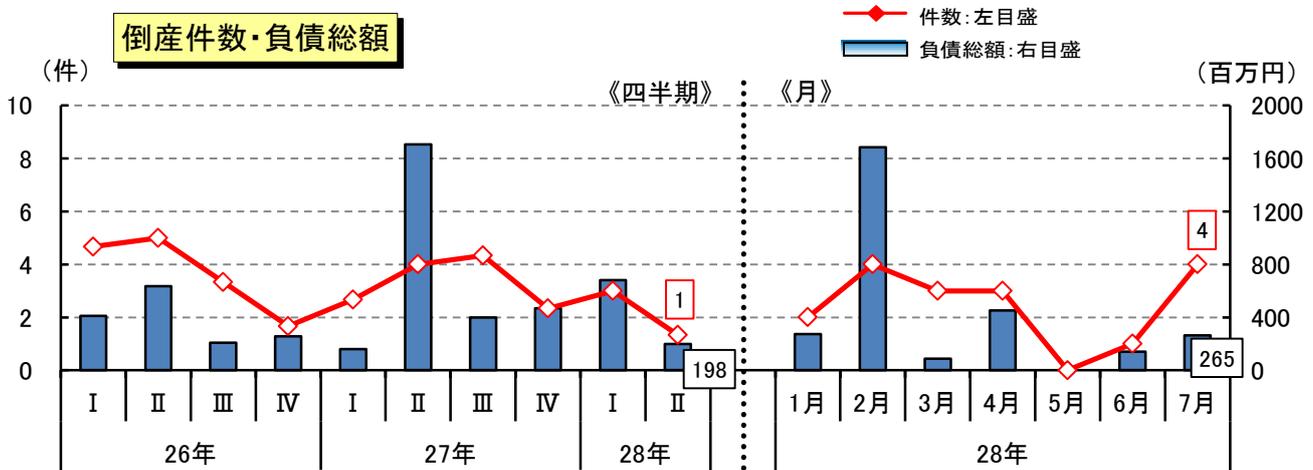
9. 企業倒産 …… 件数は前年を下回る。

○ 企業倒産は、件数及び負債総額ともに、前年を下回っている。

倒産件数(前年比)



倒産件数・負債総額



(注) 四半期分は3か月の平均。

(単位: 件、百万円、%)

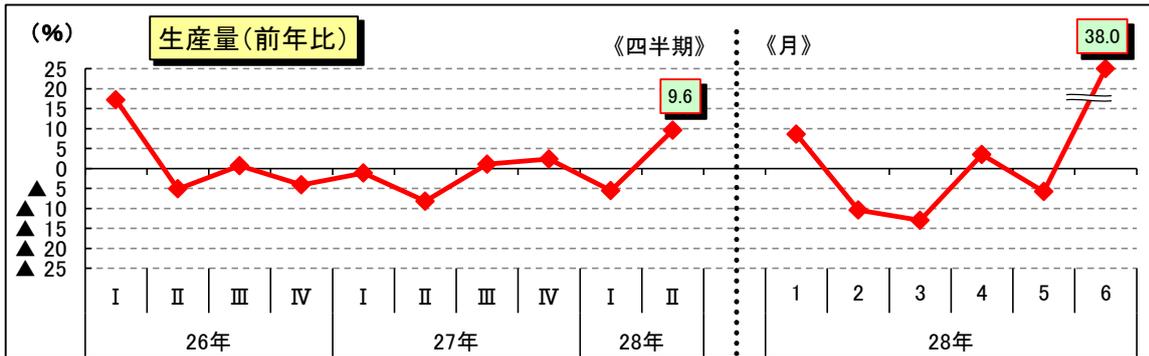
	件 数		業 種 別						負 債 総 額	
	前年比		農林	サービス	建設	製造	販売	前年比		
25 年	43	▲ 27.1	1	11	15	3	11	14,030	2.4倍	
26 年	44	2.3	-	11	9	2	19	4,525	▲ 67.7	
27 年	40	▲ 9.1	2	13	7	5	13	8,203	81.3	
27. 4~ 6	12	▲ 20.0	2	4	2	1	3	5,120	2.7倍	
7~ 9	13	30.0	-	5	1	3	4	1,198	92.5	
10~12	7	40.0	-	2	1	1	3	1,408	83.1	
28. 1~ 3	9	12.5	-	1	3	1	3	2,044	4.3倍	
4~ 6	4	▲ 66.7	-	1	1	-	2	593	▲ 88.4	
28. 1	2	0.0	-	-	1	1	-	273	5.5倍	
2	4	0.0	-	1	1	-	2	1,685	5.4倍	
3	3	50.0	-	-	1	-	1	87	▲ 24.4	
4	3	0.0	-	1	-	-	2	453	23.1	
5	-	全減	-	-	-	-	-	-	全減	
6	1	▲ 75.0	-	-	1	-	-	140	▲ 93.1	
7	4	▲ 20.0	-	1	-	-	3	265	23.7	

(注) 負債総額1千万円以上。

(資料) ㈱東京商工リサーチ

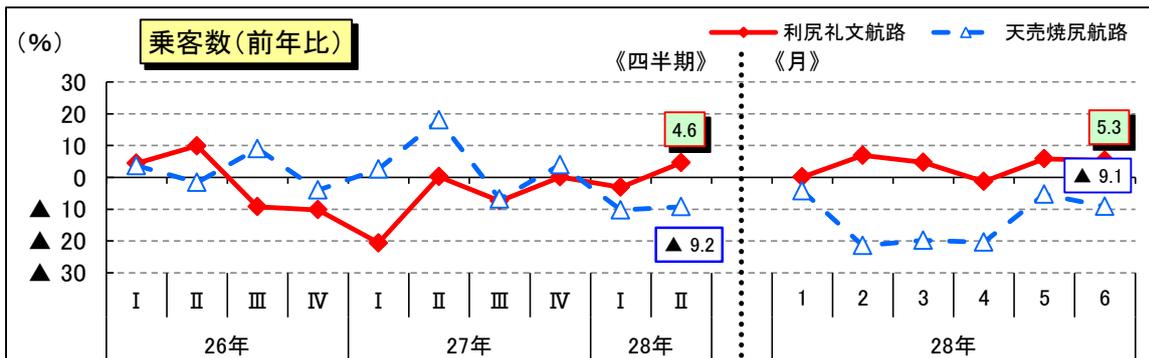
(参考)

(1) 製紙



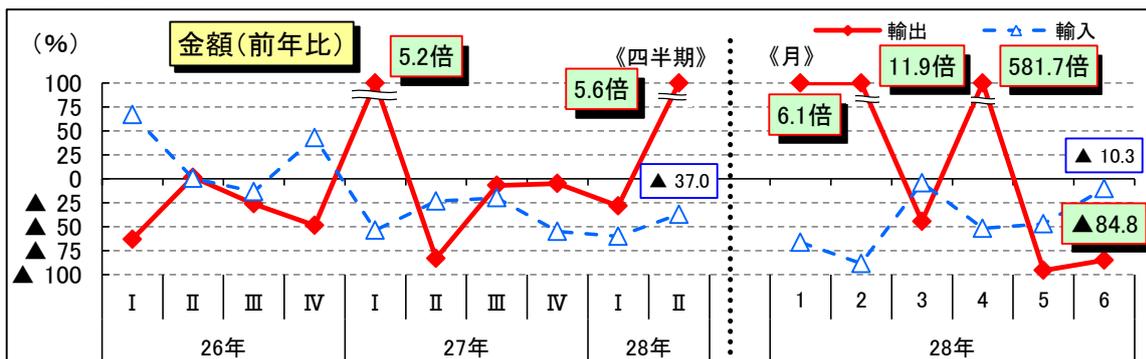
(資料)管内製紙会社

(2) フェリー



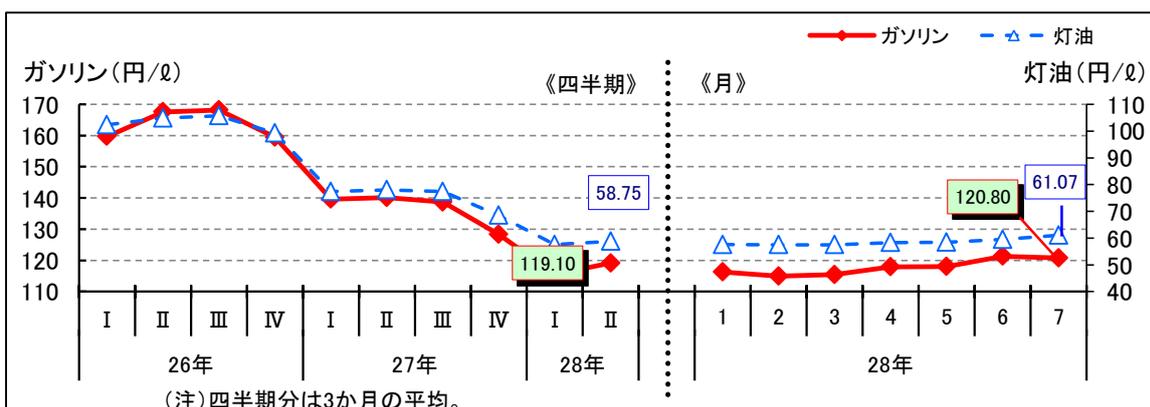
(資料)ハートランドフェリー(株)、羽幌沿海フェリー(株)

(3) 輸出・輸入



(資料)稚内税関支署、札幌税関支署留萌出張所

(4) 燃料価格



(注)四半期分は3か月の平均。

(資料)旭川市小売価格調査(毎月20日調査)

【本レポートに関する問い合わせ先】

財務省 北海道財務局 旭川財務事務所 財務課

〒078-8503

旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川地方合同庁舎

電話 0166(31)4151

本報告は、北海道財務局ホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://hokkaido.mof.go.jp/>